

太子町観光まちづくりビジョン

近つ飛鳥の里の魅力を伝える
聖徳太子のまち“たいし”
～我が宝は和が宝～



[概要版]

平成 29 年 3 月
大阪府 太子町



1. 「太子町観光まちづくりビジョン」の策定趣旨

「太子町観光まちづくりビジョン」の策定趣旨

人口減少と少子高齢化が全国的に進展している中、その抑制策の一つとして観光振興やシティプロモーションが注目されており、各市町村が「交流人口の増加」や「企業誘致」、「定住促進」などに戦略的に取り組んでいます。

本町では、平成 28 年（2016 年）に策定した「第 5 次太子町総合計画」及び「太子町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、政策として観光を推進していくとしています。

本町には、町名の由来ともなっている聖徳太子御廟や、用明天皇、推古天皇などの歴代天皇陵が点在し、日本最古の官道である竹内街道が町内を縦断するなど優れた歴史資源を有しています。二上山をはじめとする豊かな自然環境も保全されており、全国に誇るみかんやぶどうなどの特産品も栽培されています。また住民文化が醸成されており、住民主体のまちづ

くりが長きにわたって展開されていることも特筆すべき点だと言えます。

しかしながら、これら交流・観光を振興していくに資する資源を有しているものの、現状、それらの魅力を十分に活かしておらず、交流人口の増加や定住の促進には至っていません。

平成 33 年（2021 年）には聖徳太子没後 1400 年の節目を迎えることもあり、本町ではこの好機を捉え、さらなる知名度の獲得や太子ブランドの強化を図りたいと考えています。

そこで、今後ますます勢いが増すと予想される人口減少と少子高齢化を抑制していくため、本町の地域資源を活かした観光振興の方向性と具体的な施策を示す「太子町観光まちづくりビジョン」を策定することとします。

2. 「太子町観光まちづくりビジョン」の基本的な考え方

(1) 基本理念

「太子町観光まちづくりビジョン」を推進していくにあたり、以下の 2 点を基本理念として定めます。

- **地域に対する誇りと愛着を太子町内外の人の心に育みます**

太子町内外の人の心に、地域に対する誇りと愛着（シビックプライド）を育みます。

- **「和」の精神をもって近つ飛鳥の里の魅力を創造します**

「和」の精神をもって、近つ飛鳥、遠つ飛鳥の魅力を掛け合わせることで、地域内外の交流を生み、人と人、人とまちとの関係を育みます。

(2) 将来像

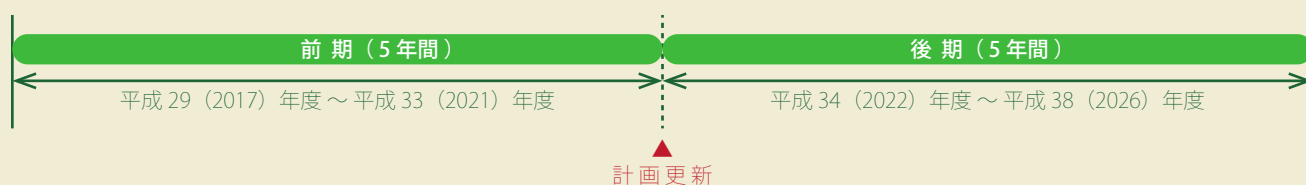
以下を「太子町観光まちづくりビジョン」の将来像として定めます。

近つ飛鳥の里の魅力を伝える聖徳太子のまち“たいし”

～我が宝は和が宝～

(3) 計画期間

平成 29 年度 (2017 年度) ～平成 33 年度 (2021 年度) を前期、平成 34 年度 (2022 年度) ～平成 38 年度 (2026 年度) を後期とする計 10 か年を計画期間として設定します。なお、前期と後期の切り替え時期に、計画の見直しを行い、太子町の状況及び社会情勢の変化に応じて、計画を更新するものとします。



(4) 目標

前期【平成 29 年度 (2017 年度) ～平成 33 年度 (2021 年度)】と後期【平成 34 年度 (2022 年度) ～平成 38 年度 (2026 年度)】の目標をそれぞれ、以下の通り設定します。

▶ 前期目標【平成 29 年度 (2017 年度) ～平成 33 年度 (2021 年度)】

「観光まちづくり」推進のための人材・組織の発掘・育成及び基盤整備

「観光まちづくり」を推進するために必要不可欠な推進主体となる人材・組織を発掘・育成していくとともに、推進環境を整えるなど基盤整備を行うことを前期の目標とし、平成 33 年度 (2021 年度) に迎える聖徳太子没後 1400 年の節目を好機と捉えて、積極的な「観光まちづくり」の取組みを展開します。

▶ 後期目標【平成 34 年度 (2022 年度) ～平成 38 年度 (2026 年度)】

持続可能な「観光まちづくり」の推進

「観光まちづくり」の取組みが縮小することなく、持続的に展開できるよう「観光まちづくり」を推進していくことを後期の目標とし、「くらしの舞台」として選ばれるまちをめざします。



3. 「太子町観光まちづくりビジョン」の施策

(1) 施策体系

「太子町観光まちづくりビジョン」の施策体系を以下のように設定します。

課題	施策	メニュー
I. 誇りや愛着の醸成	1. 地域に対する誇りや愛着を醸成します	① 小・中学校で近つ飛鳥の里の歴史を知り、地域理解を促進します ② 広報「太子」にて太子町の観光スポットを紹介するコーナーを設けます ③ アドプト・プログラムを推進します ④ 太子町おもてなし作戦を推進します ⑤ 竹内街道の景観保護を推進します ⑥ 遣使の任命活動を推進します ⑦ ふるさと納税を活用します
	2. 住民が主体的に連携・協力する観光まちづくりを推進します	① 住民主体で作成する観光まちづくりガイドブックづくりを推進します ② 聖徳太子没後 1400 年関連事業を検討します【重点】
II. 特産品の生産能力低下の抑制	1. 特産品の生産支援を行います	① 農業法人設立を促進します ② 援農隊の利用拡大を促進します ③ 就農支援に向けた取組みを検討します
	2. 特産品の販売・加工品開発支援を行います	① 特産品の六次産業化・ブランド化を推進します ② 地元食材の学校給食等への利用の充実をめざします ③ 体験型企画の受入環境の整備を検討します
	3. 遊休農地を活用促進します	① 遊休農地の利活用を推進します ② 市民農園の利用拡大を促進します
III. 観光まちづくりコンテンツのブラッシュアップ	1. 観光まちづくりに関わる人材・組織のネットワークの連携強化を行います	① 「竹内街道」等の日本遺産認定をめざします【重点】 ② 太子町観光まちづくりネットワークの設立に向けた取組みを推進します【重点】 ③ 地域連携DMOについて検討します
	2. 観光まちづくりに関わる人材を発掘・育成します	① 観光まちづくりガイド・サポーター養成講座の開講を検討します ② 職員対象の観光まちづくり勉強会の開催を検討します
	3. 観光まちづくりを牽引する企画力・機動力を備えた組織を形成します	① 観光まちづくり団体等への人的支援策を検討します ② 観光まちづくり団体等の法人化に向けた取組みの支援策を検討します ③ 観光まちづくり団体等の経営戦略づくりの支援策を検討します【重点】
	4. 既存資源を活かした観光まちづくりコンテンツを開発します	① 日帰り観光ルート（プラン）の設定に向けた取組みを推進します ② 観光まちづくりガイド・サポーターの活動の支援策を検討します ③ 二上山のブランディングを推進します ④ 既存イベントのリニューアル等を促進します
	5. “地”を活かした新たな観光まちづくり資源を発掘・活用します	① 大道旧山本家住宅の利用を促進します ② 空き家の利活用を推進します ③ フルーツラン・ライドイベントの開催に向けた取組みを推進します ④ ワインツーリズムを推進します
IV. 戦略的なコミュニケーションの展開	1. 観光まちづくりの拠点を整備します	① 古民家の活用を検討します ② 竹内街道交流館等の既存施設の活用を検討します ③ 道の駅「近つ飛鳥の里・太子」のリニューアルを検討します【重点】
	2. ターゲットを絞った効果的なコミュニケーションを展開します	① 太子町観光まちづくりのロゴ、キャッチコピーの制作に向けた取組みを推進します ② シティプロモーションを推進します ③ HP等でターゲット別の観光まちづくり情報を紹介するための取組みを推進します ④ 定住・セカンドハウス促進プロモーションを推進します ⑤ サイン計画の策定を検討します【重点】 ⑥ 訪日外国人旅行者の受入環境整備を推進します
	3. パブリシティの獲得を狙った戦略的な広報活動を推進します	① メディアリレーションズを推進します ② 民間事業者の観光キャンペーンに取り上げてもらえるよう努めます ③ ウェブ上で太子町の情報が拡散するよう努めます
V. 観光まちづくり事業を誘発・育成する行政支援	1. 観光まちづくり分野の民間収益事業を誘発するソフト支援を充実します	① 観光まちづくりの推進を支援する助成制度の創設を検討します ② 民間事業者の地域連携イベントの支援策を検討します
	2. 広域連携・地域連携を強化します	① 広域連携・地域連携イベント・事業の企画・実施を推進します ② 地域イベントへの参加・PRを推進します
	3. 観光まちづくり関連データを収集・分析・公開します	① 定期的なマーケティングリサーチの実施を検討します【重点】 ② 観光まちづくり関連の調査分析データの公開に努めます

(2) 重点メニュー

効率的・効果的に観光まちづくりを推進していくため、また平成 33 年(2021 年)に迫った「聖徳太子没後 1400 年」に向けて、行政資源を優先的に配分する重点メニューを定めます。

1 聖徳太子没後 1400 年関連事業を検討します

● 概要

聖徳太子没後 1300 年となる 1921 年(大正 10 年)には、全国より 20 万人もの人が太子町を訪れたという記録が残っています。平成 33 年(2021 年)に迎える聖徳太子没後 1400 年のメモリアルを好機と捉え、これを記念する事業を住民参加型で実施することで、「聖徳太子のまち」として太子町の知名度を飛躍的に高めるとともに、住民の地域に対する誇りと愛着(シビックプライド)を醸成します。



◆ 主な取組み

- ・「聖徳太子没後 1400 年関連事業」に向けた勉強会の開催を検討します
- ・「(仮称) 聖徳太子没後 1400 年関連事業実行委員会」の設置を検討します
- ・「聖徳太子没後 1400 年関連事業」事業計画の策定を検討します
- ・「聖徳太子没後 1400 年関連事業」のプログラムの公募を検討します
- ・「聖徳太子没後 1400 年関連事業」チームプロジェクトの実施を検討します

◆ 住民や事業者・団体が行うこと

- ・「聖徳太子没後 1400 年関連事業」に向けた勉強会に参加します
- ・(仮称) 聖徳太子没後 1400 年関連事業実行委員会に参加します
- ・「聖徳太子没後 1400 年関連事業」のプログラムの公募に応募します
- ・「聖徳太子没後 1400 年関連事業」チームプロジェクトに参加します

2 「竹内街道」等の日本遺産認定をめざします

● 概要

日本最古の官道である「竹内街道」や聖徳太子ゆかりの「太子道」をはじめ、太子町内及びその周辺に点在する有形・無形の文化財を面的に活用することで、国内外における太子町のブランド力を高めていくとともに、住民の地域に対する誇りと愛着(シビックプライド)を醸成することを狙い、近隣自治体と連携して、「日本遺産」の認定をめざします。



◆ 主な取組み

- ・認定推進組織の活動を積極的に推進します
- ・日本遺産を活かした観光まちづくりの取組みを推進します

◆ 住民や事業者・団体が行うこと

- ・日本遺産を活かした観光まちづくりの取組みに参加・協力します
- ・日本遺産を活かした観光まちづくりの自主的な推進に取り組めます

3 太子町観光まちづくりネットワークの設立に向けた取組みを推進します

● 概要

太子町の観光まちづくりに関わる太子町観光・まちづくり協会や住民団体、民間事業者、行政等が連携・協働するための企画や手法、事業スキーム等について具体的かつ建設的な議論や検討が行える機会を創出し、ネットワークを構築します。



◆ 主な取組み

- ・ 太子町観光まちづくりネットワークの登録制度の整備を検討します
- ・ 観光まちづくり講座の開催を検討します
- ・ コラボレーションプロジェクトを検討します

◆ 住民や事業者・団体が行うこと

- ・ 太子町観光まちづくりネットワークに登録します
- ・ 観光まちづくり講座に参加します
- ・ コラボレーションプロジェクトに参加します

4 観光まちづくり団体等の経営戦略づくりの支援策を検討します

● 概要

太子町において観光まちづくりを牽引したいと考える団体を公募し、当該団体の課題等を抽出するとともに、課題に対応した具体的な改善策を講じることで運営基盤を強化し、自立的に観光まちづくりの取組みを推進できるよう組織形成を促します。



◆ 主な取組み

- ・ 支援する観光まちづくり団体等を選定します
- ・ 観光まちづくり団体等の経営戦略づくりの支援策を検討します

◆ 住民や事業者・団体が行うこと

- ・ 観光まちづくり団体等が行う活動に参加・協力します

5 道の駅「近つ飛鳥の里・太子」のリニューアルを検討します

● 概要

太子町の特産品の販売拠点でもある道の駅「近つ飛鳥の里・太子」ですが、平成 29 年（2017 年）にオープンから 20 周年を迎えるなど施設の老朽化が進んでおり、近隣に大規模な道の駅が建設されるなど、近年、売上額が下降傾向にあります。また、休憩のみの利用も多く、来訪を効果的に消費に結びつけることができていません。そこで、道の駅「近つ飛鳥の里・太子」の機能（販売、情報発信、体験、コミュニティスペース等）の向上や地域との連携強化を図るとともに、抜本的に運営を見直すなど、全面的なリニューアルを行うことで、場所としての魅力度を高め、売上額の向上をめざします。



◆ 主な取組み

- ・（仮称）道の駅「近つ飛鳥の里・太子」再整備検討委員会の設置を検討します
- ・「道の駅『近つ飛鳥の里・太子』再整備計画」の策定を検討します

◆ 住民や事業者・団体が行うこと

- ・「道の駅『近つ飛鳥の里・太子』再整備計画」に参画します

6 サイン計画の策定を検討します

● 概要

国内外からの多様な来訪者が快適に行動できるよう、多言語表記やピクトグラム、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた統一的な公共サインを継続的に設置していくためのガイドラインとしてサイン計画の策定を検討します。



◆ 主な取組み

- ・「太子町サイン計画」の策定を検討します
- ・統一的なサインを町内観光スポットを中心に順次設置します

◆ 住民や事業者・団体が行うこと

- ・「太子町サイン計画」に参画します

7 定期的なマーケティングリサーチの実施を検討します

● 概要

住民や事業者をはじめ、来訪者、町外在住者等に対して、アンケート調査やヒアリング調査等、各種調査を行うことにより、太子町の観光まちづくりの実態及び来訪者等のニーズの把握に努めます。



◆ 主な取組み

- ・ 住民アンケート調査の実施を検討します
- ・ 町外在住者を対象とするインターネットアンケート調査等の実施を検討します
- ・ 来訪者アンケート調査の実施を検討します
- ・ 観光まちづくり関連施設等の実態・実績把握に努めます

◆ 住民や事業者・団体が行うこと

- ・ 住民アンケート調査に協力します
- ・ 観光まちづくり関連施設等の実態・実績の把握に協力します

4. 「太子町観光まちづくりビジョン」の推進

(1) 「太子町観光まちづくりビジョン」の推進主体

「太子町観光まちづくりビジョン」の推進主体は①自治体（太子町）、②住民・事業者・住民団体等、③太子町に関心のある人です。「太子町観光まちづくりビジョン」に基づき、この三者が連携・協働しながら観光まちづくりに取り組むことで、「将来像」である「近つ飛鳥の里の魅力を伝える聖徳太子のまち“たいし”～我が宝は和が宝～」の実現をめざします。

(2) 「太子町観光まちづくりビジョン」の進行管理

「太子町観光まちづくりビジョン」では5つの課題に対し、16の施策とそれに紐づく51のメニューを掲げています。これらの進行管理を行うとともに、成果に対する説明責任（アカウンタビリティ）を果たすために、「太子町観光まちづくりビジョン」ではPDCAサイクルを回しながら、その推進にあたります。

また、PDCAサイクルにおけるC（Check：評価）とA（Action：改善）のプロセスにおいては、第三者をまじえた「（仮称）太子町観光まちづくりビジョン評価会議」を年1回開催し、「太子町観光まちづくりビジョン」の評価・改善を行います。



太子町観光まちづくりビジョン（概要版）

〒583-8580 大阪府南河内郡太子町大字山田 88 番地
太子町 まちづくり推進部 にぎわいまちづくり課
TEL 0721-98-0300
FAX 0721-98-4514
E-mail matidukuri@town.taishi.osaka.jp